2026 年 11 月

既修得単位の認定について【第 2 部】
（総合型選抜合格者用）

大学または短期大学の卒業者や中途退学により他大学の単位を修得している方のうち、単位認定（本学の単位への読み替え）を希望する場合は、下記のとおり申請してください。（**入学後の申請は受け付けていません。**）

１．受付期間

2027 年 1 月 6 日（水曜）～2027 年 1 月 29 日（金曜）まで

封筒の表に「単位認定願書在中」と朱書きの上、受付期間内に必着するよう郵送してください。

【送付先】〒651－2187　神戸市西区学園東町９丁目１　学生支援・教育グループ

２．提出資料

	提出資料	摘要
1	単位認定願書	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。
2	成績証明書	出身学校が作成したもの（コピー不可）
3	講義概要（シラバス）	「単位認定願書」に記入した科目の講義概要が掲載されている箇所に目印をつけて提出してください（コピー可）。講義概要は原則必ず必要ですので、出身学校にお問い合わせいただき、ご自身が履修された授業のシラバスを添付してください。
4	単位修得見込証明書 （※該当者のみ）	「単位認定願書」に記入した科目を現在履修中で、成績証明書に表示されていない者のみ提出してください。 ・出身学校が作成したもの（コピー不可） ・単位修得見込み証明書が提出できない場合、現在履修中の科目が分かる書類を提出してください。
5	戸籍抄本 （※該当者のみ）	※ 婚姻等により成績証明書の姓名が異なる方のみ提出してください（コピー不可）。入試時に提出済みの方はその旨お知らせいただけますと、新たに提出していただく必要はありません。

３．認定対象の科目分類・認定上限

科目分類	概要	認定上限 単位数	卒業必要 単位数
兼修語学	本学では、専攻語学に加え、第 2 外国語の履修を求めています。Ⅰ階程は 1 年生で 2 科目、Ⅱ階程は 2 年生で 2 科目を履修します。Ⅰ階程の 2 科目は一括認定のため、1 科目ずつ単位認定することはできません。Ⅰ・Ⅱ階程ともに単位認定されれば、新たに兼修語学の単位を修得する必要はありませんが、Ⅰ 階程のみが単位認定された場合、次年度同じ言語の II 階程を履修いただくことになります。ご自身で学修を続け、Ⅰ階程のレベルを保っていただく必要がございますのでご留意ください。	8 単位	8 単位
全学共通科目	人文、社会科学、自然・人間科学の各領域にまたがる一般教養科目です。（卒業までに各領域から少なくとも 1 科目の単位取得が必要ですが、ご入学後、必履修科目として自然・人間科学領域から 2 科目「キャンパスライフ入門」「データサイエンス入門」という授業を履修いただきます。）	8 単位	12 単位

４．認定対象科目

裏面のとおり。兼修語学Ⅰ階程のみが単位認定された場合、次年度同じ言語の II 階程を履修いただくことになります。ご自身で学修を続け、Ⅰ階程のレベルを保っていただく必要がございますことにご留意ください。

５．結果通知

入学式当日に教務入試班の窓口までお越しください。（要学生証）

【認定対象科目一覧】　（2026 年 10 月 1 日現在）

科目分類	科目名称
兼修語学 （各科目 2 単位）	（Ⅰ階程）**※［1］・［2］を一括して認定（個別認定は不可）** 兼修ロシア語Ⅰ［1］　兼修ロシア語Ⅰ［2］ 兼修中国語Ⅰ［1］　兼修中国語Ⅰ［2］ 兼修イスパニア語Ⅰ［1］　兼修イスパニア語Ⅰ［2］ 兼修フランス語Ⅰ［1］　兼修フランス語Ⅰ［2］ 兼修ドイツ語Ⅰ［1］　兼修ドイツ語Ⅰ［2］ （Ⅱ階程） 兼修ロシア語Ⅱ［1］　兼修ロシア語Ⅱ［2］ 兼修中国語Ⅱ［1］　兼修中国語Ⅱ［2］ 兼修イスパニア語Ⅱ［1］　兼修イスパニア語Ⅱ［2］ 兼修フランス語Ⅱ［1］　兼修フランス語Ⅱ［2］ 兼修ドイツ語Ⅱ［1］　兼修ドイツ語Ⅱ［2］
全学共通科目 （各科目 2 単位。ただし、「スポーツ方法 1」・「スポーツ方法 2」のみ各 1 単位）	【人文領域】 宗教学入門、宗教学基礎論、哲学概論、日本思想史、西洋哲学史、ジェンダー論入門、社会学入門、社会学、ヨーロッパ地域論入門、ヨーロッパ地域論、文化人類学１、文化人類学２、アジア言語文化の諸問題、西洋史、日本史入門、日本史、歴史学入門、言語学入門、日本語学概論１、日本語学概論２、日本語の形と意味、日本語の文法、日本語の多様性、日本語の音声、日本文学論入門、日本文学論、日本文化入門、日本の文化、近現代日本社会入門、近現代日本社会、日本文化入門「第３」１、日本文化入門「第３」２、言語学基礎論１、言語学基礎論２、言語類型論、歴史言語学、音声学１、音声学２、古典語（ギリシャ語）１、古典語（ギリシャ語）２、古典語（ラテン語）１、古典語（ラテン語）２、日本語教育の基礎、外国人学習者の観点から観た日本語 【社会科学領域】 憲法１、憲法２、現代の法、現代の政治、現代の経済、現代日本経済論１、現代日本経済論２、ミクロ経済学１、ミクロ経済学２、マクロ経済学１、マクロ経済学２、経済経営入門、簿記原理、日本と世界１、日本と世界２ 【自然・人間科学領域】 自然の認識１、自然の認識２、数理の世界１、数理の世界２、統計学１、統計学２、情報科学概論１、情報科学概論２、情報科学概論３、人権論、人権教育、人間形成論入門、人間形成論、社会心理学入門１、社会心理学入門２、臨床心理学入門１、臨床心理学入門２、児童英語教育、スポーツ文化論１、スポーツ文化論２、スポーツ方法１、スポーツ方法２、ジャーナリズム論１、ジャーナリズム論２、プログラミング実習Ⅰ、プログラミング実習Ⅱ

【お問い合わせ】
神戸市外国語大学　学生支援・教育グループ　教務入試班
TEL : 078-794-8133　　E-mail : info-kyomu@office.kobe-cufs.ac.jp